

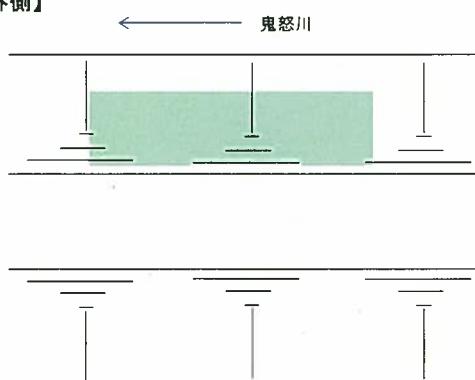
現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年9月7日(金)
岸別	左岸	地先名	塩谷群	塩谷町	上平地先		
場所	100.25 km	構造物(橋)から	上・下流	m]	

- 点検箇所 : 堤内地・裏小段・裏のり面・堤防天端・表のり面・表小段・堤外地・堤脚水路・裏のり尻
 ■ 状況図面

【堤外側】

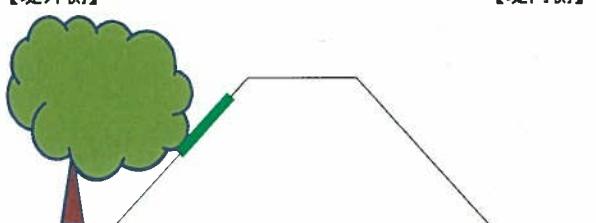
平面方向



横断方向

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
	天端	・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	裏法尻部	・天端肩部が浸食されているようなどろはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
	堤脚水路	・局部的に湿性を好む植生が滋生していないか。	
		・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
構造物の堤防等構造物周辺	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。		
	・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。		
	構造物同士の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	函体	・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
		・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

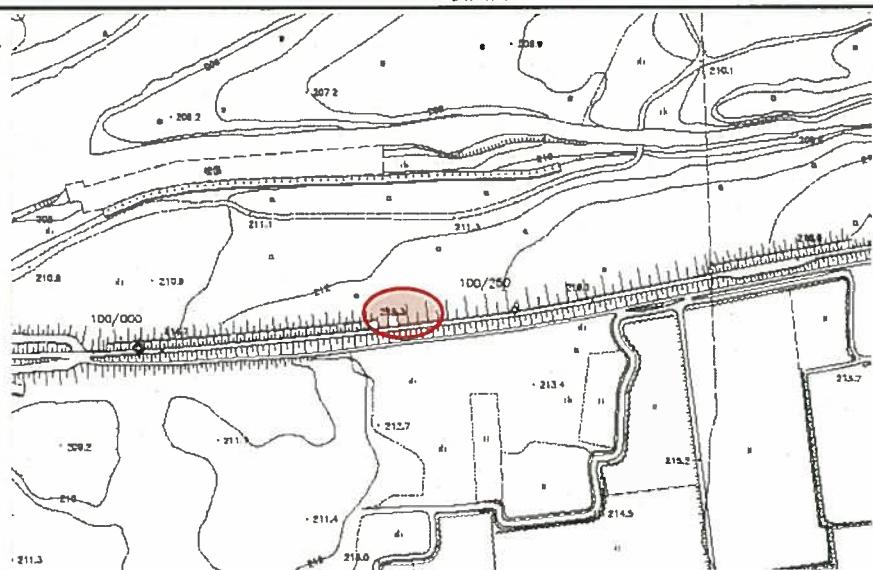
堤外民地の樹木により日光があたらず、コケが繁殖している。

整理番号 1

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川								氏家出張所
場所	牛口	100.25Km	左右岸	左 岸	地先名	塩谷群	塩谷町	上平	地先		
点検箇所				川表法面							

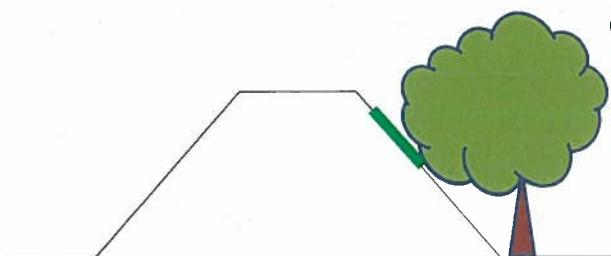
■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



川表法面にコケが繁殖している



現場記入用 様式

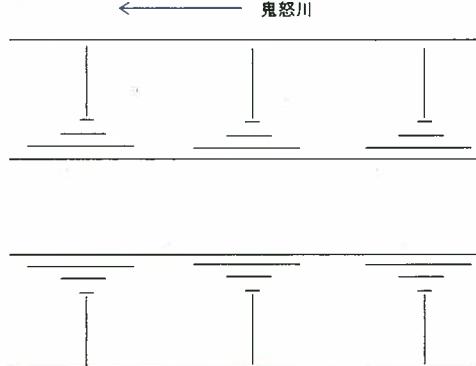
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年9月7日(金)
岸別	左岸	地先名	さくら市			向河原地先	
場所	93.5 km	[構造物(橋)から上・下流	m]		

■ 点検箇所 : 堤内地・裏小段・裏のり面・堤防天端・表のり面・表小段・堤外地・堤脚水路・裏のり尻

■ 状況図面

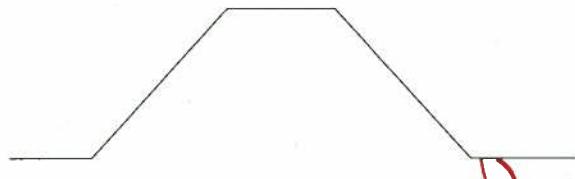
平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】



【堤内側】

【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	天端	・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・浸透対策として敷設面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が浸食されているようなどろはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
	裏法尻部	・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が滋生していないか。	
	堤脚水路	・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
縦凹等構造物周	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の損み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

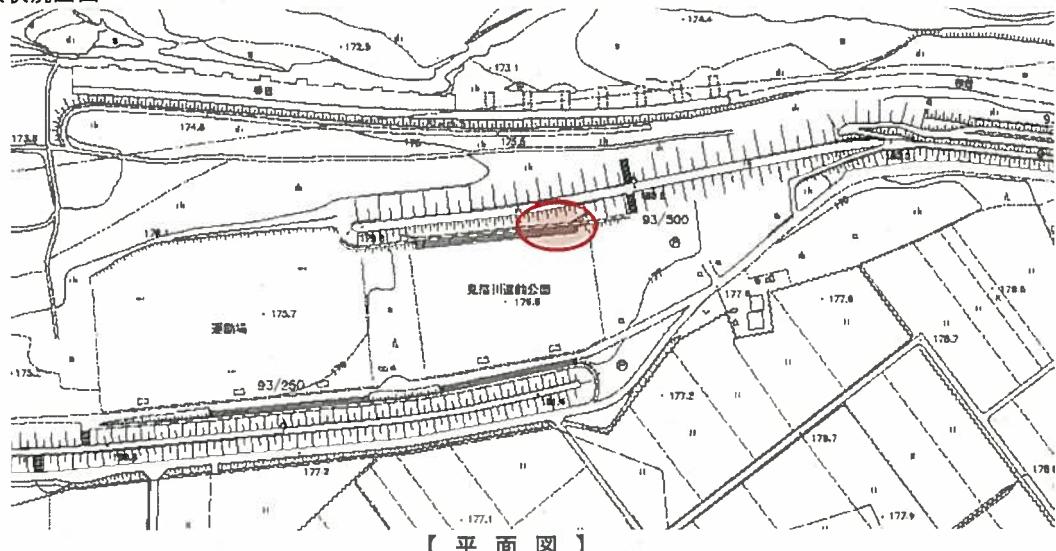
堤防法尻に陥没(吸い出し)を確認。

整理番号 2

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川				氏家出張所
場所	キロ	93.5Km	左右岸	左 岸	地先名	さくら市	向河原 地先
点検箇所				川裏法尻			

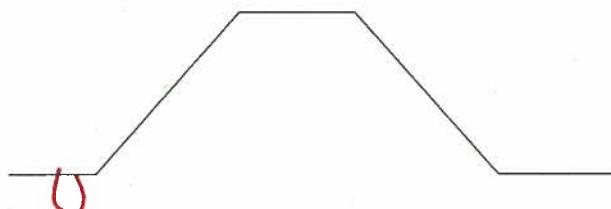
■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

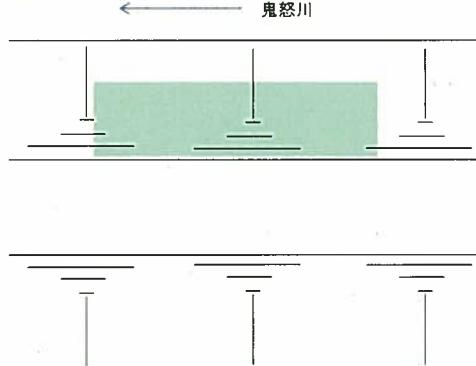
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年9月7日(金)
岸別	左岸	地先名	さくら市				向河原地先
場所	93.0 km [構造物(橋)]					から上・下流	m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏小段・裏のり面・堤防天端・表のり面・表小段・堤外地・堤脚水路・裏のり尻

■ 状況図面

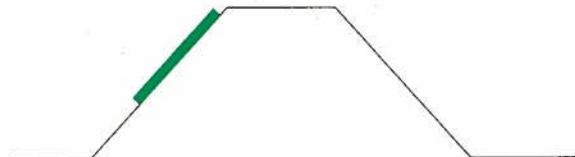
平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】



【堤内側】

【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	天端	・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、透水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなどろはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
構造物周辺の堤防	裏法尻部	・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が滋生していないか。	
		・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
	堤脚水路	・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

川表法面にシダ系植物繁殖している。

整理番号 3

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	氏家出張所			
場所	キロ	93.0Km	左右岸	左 岸	地先名	さくら 市	向河原 地先
点検箇所				川表法面			

■変状状況図面



(堤内地)

(堤外地)

【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯貝、清水、鈴木、手塚、椎名	点検年月日	平成24年8月28日(火)
岸別	左 <input checked="" type="radio"/> 右	岸	地先名	河内郡	郡	上三川町	地先
場所	60.75 km						

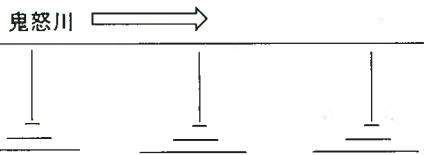
■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

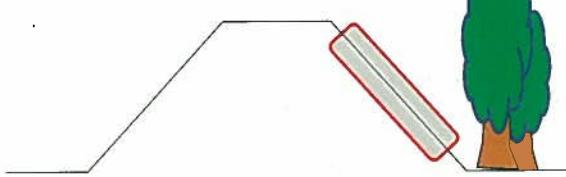
横断方向

【堤外側】



川裏に樹木があるため、日照不足等により芝の弱りが見られる。

【堤外側】



【堤内側】

【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているような、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
	天端	・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	裏法尻部	・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
		・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
	堤脚水路	・堤脚水路の閉塞がないか。	
辺門等構造物周辺	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	函体	・函体の焼み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

日照不足による芝の弱りが見られる。

整理番号

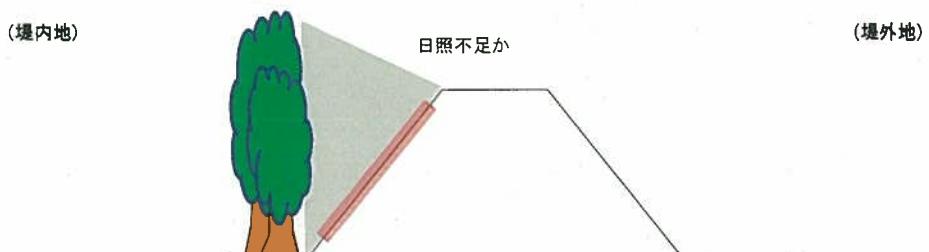
様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	石井出張所				
場 所	キロ	60.75 Km	左右岸	右 岸	地先名	河内 郡 上三川 町	地先	
点検箇所 堤防川裏の裏面 (清次郎用水の導水路付近)								

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真



日照不足による芝の弱りが見られる。



現場記入用 様式

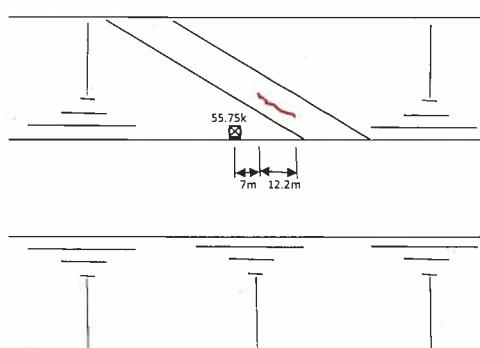
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月10日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡市	市・郡	町	村	堀込地先
場所	55.75 km	構造物(橋)			から(上)	下流	7 m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

【堤外側】

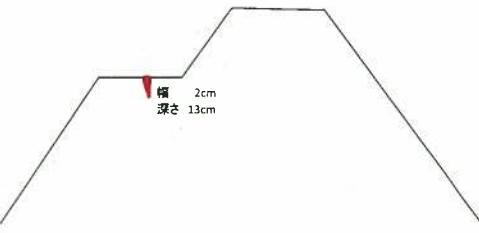


横断方向

【堤外側】

【堤内側】

【堤内側】



台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点 検 事 項	台風期
土 堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているような、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
	天端	・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
構造物周辺等構造物	表法尻部	・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しばり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
	堤脚水路	・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
	函体	・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	

変状に関するコメント

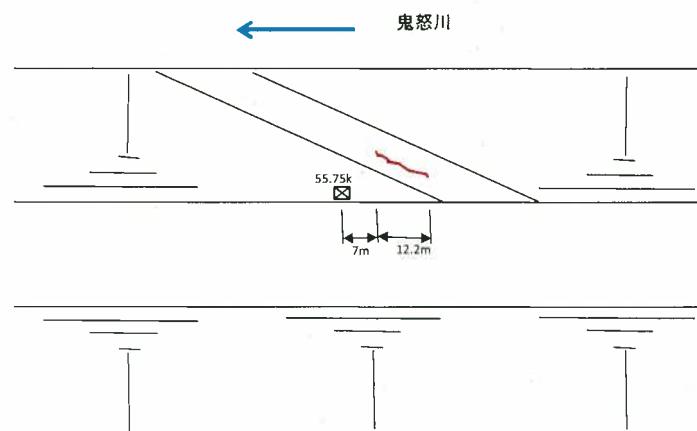
坂路にクラックあり

整理番号 伊讃 1

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	伊讃出張所
場 所	キロ 55.75 Km+7m~19.2m	左 右 岸	左 岸	地先名 真岡 市
点検箇所			川表坂路	町 堀込 地先

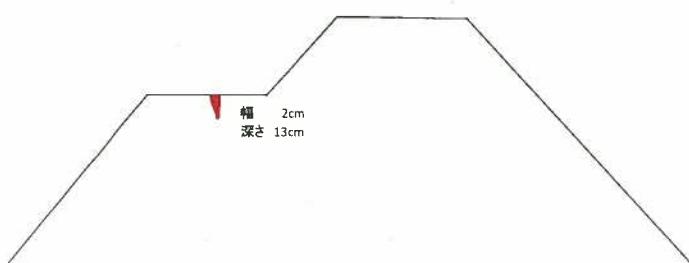
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤外地)

(堤内地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



現場記入用 様式

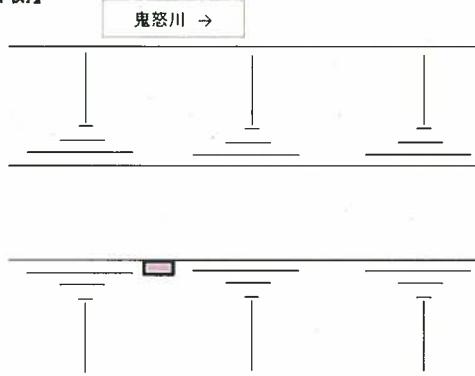
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	井野、大嶋	点検年月日	平成24年 9月10日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	(市)郡	町	村	大道泉 地先
場所	55.5 km	[構造物(橋)から上・下流]	100 m				

■ 点検箇所 : 堤内地・裏小段・裏のり面・堤防天端・表のり面・表小段・堤外地・堤脚水路

■ 状況図面

平面方向

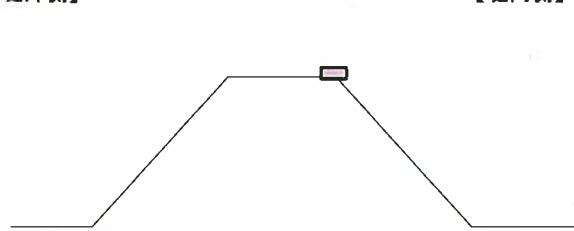
【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路、階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	天端	・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
	裏法尻部	・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
	堤脚水路	・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
		・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
構造物周辺の堤防	構造物上部の天端及び法面	・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	函体	・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

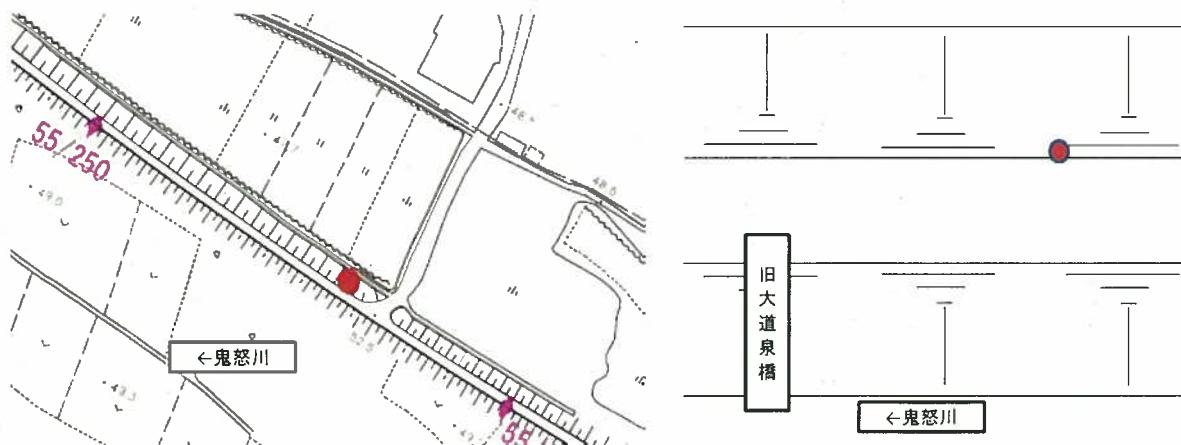
光ケーブルコンクリート杭 破損

整理番号 2

様式-2

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	伊賀出張所			
場所	キロ	55.5	Km	左右岸	右 岸	地先名	小山 市	町 大道泉 地先
点検箇所	堤防天端							

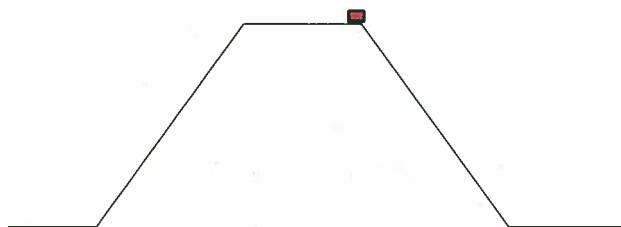
■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真

ケーブル埋設標con柱破損

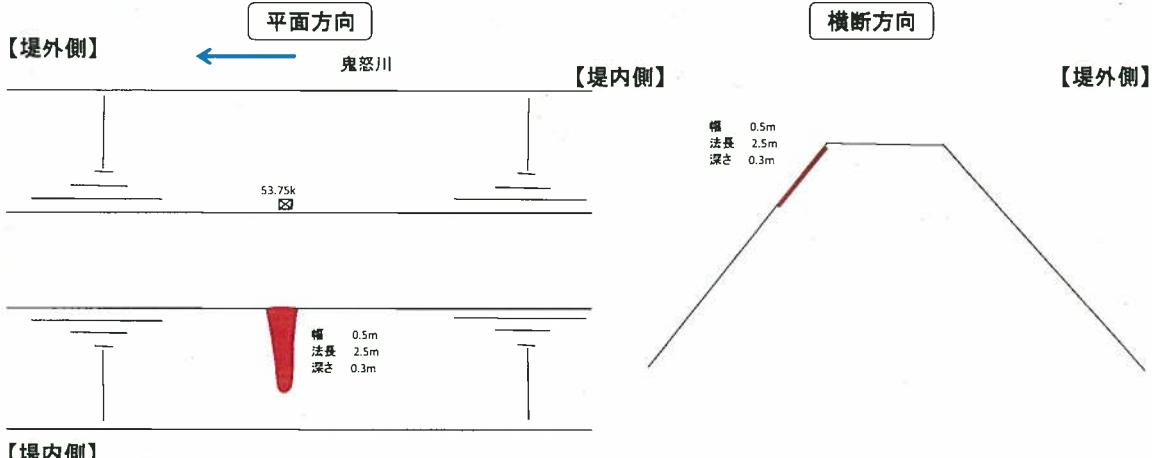


現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月10日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡市	郡	町	村	驚巢地先
場所	53.75 km	構造物(橋)から	上・下流	m	

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
	天端	・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
堰門等の堤防構造物周辺	裏法尻部	・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
		・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の維持からの漏水、噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。	
	構造物同土の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

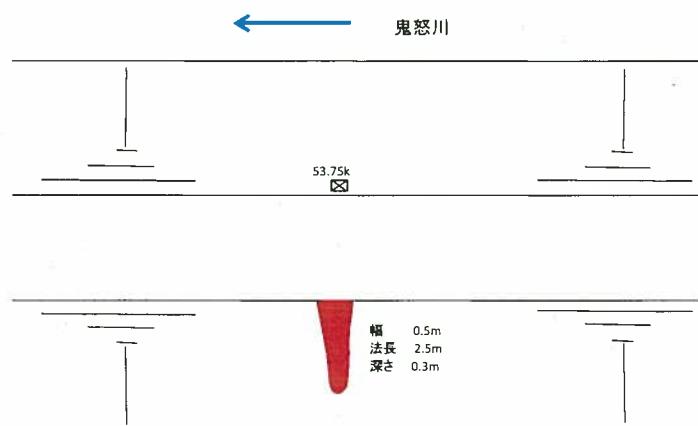
川裏法崩れ

整理番号 伊賀 3

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	伊賀出張所			
場 所	キロ	53.75 Km	左右岸	左 岸	地先名	真岡 市	町 鷺巣 地先
点検箇所				堤防法面			

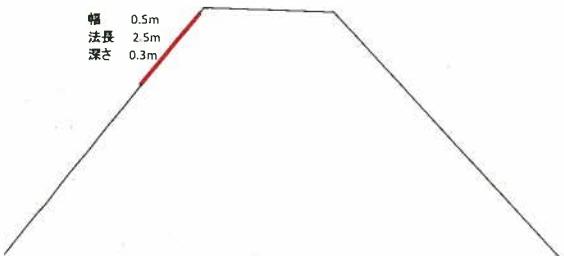
■ 変状状況図面



【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断面図 】

■ 変状状況写真



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月10日(月)
岸別	左・右岸	地先名	小山	(市)郡	町	村	岸福地先
場所	47.75 km	構造物()	橋)から上・下流		m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

横断方向

【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】

【堤内側】

←鬼怒川

■法面裸地化

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点 検 事 項	台風期
土 壤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、抜大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
	天端	・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	裏法尻部	・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
	堤脚水路	・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
		・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
構 造 物 周 辺 の 堤 防	構造物上部の天端及び法面	・堤脚水路の縫目からの漏水・噴砂がないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	構造物各部の接合部	・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
	函体	・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の摸み、折れ曲がりや、維手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

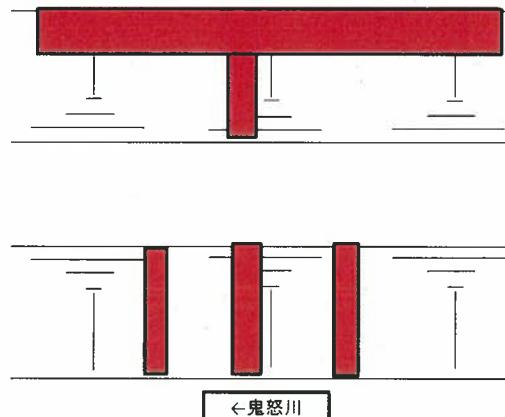
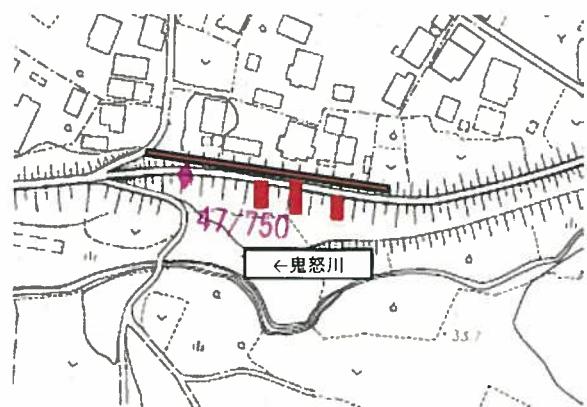
法面裸地

整理番号 伊賀 4

様式-2

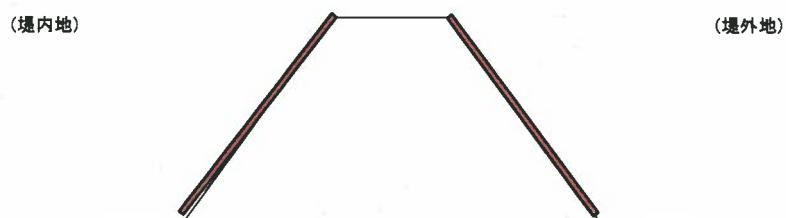
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	伊賀出張所			
場 所	キロ	47.75km	左右岸	右 岸	地先名	小山 市	町 岸福 地先
点検箇所				堤防法面			

■変状状況図面



【 平 面 図 】

■法面裸地化



【 断 面 図 】

■変状状況写真

法面裸地化



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月11日(火)
岸別	左・右岸	地先名	筑西市	郡	町	村	下川島 地先
場所	45.75 km	[構造物(橋)から]	(上)	・下流	40 m		

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

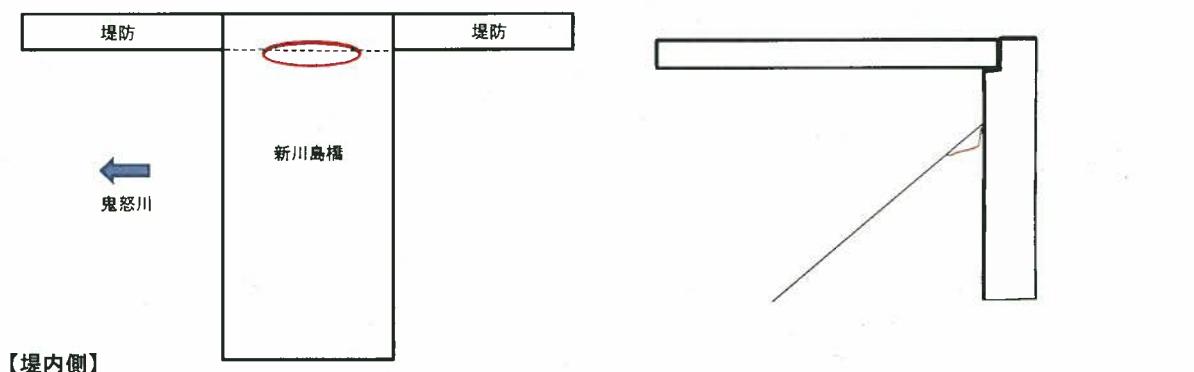
平面方向

横断方向

【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】



台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
	天端	・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	✓
		・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
桝門等構造物周辺	裏法尻部	・浸透対策として裏法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が浸食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
		・ドレン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の縦目からの漏水・噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路の構造物上に陥没はないか。	
	構造物同土の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の撓み、折れ曲がりや、維手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

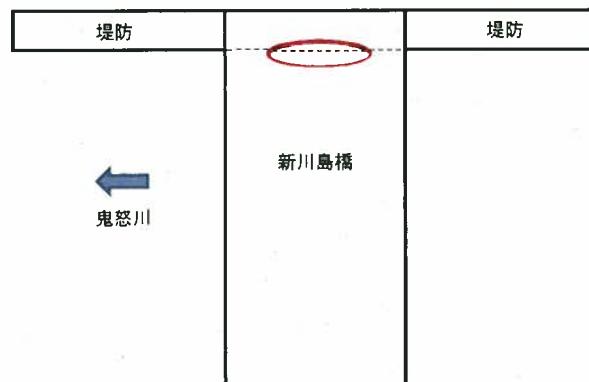
橋梁条件護岸の破損

整理番号 伊賀 5

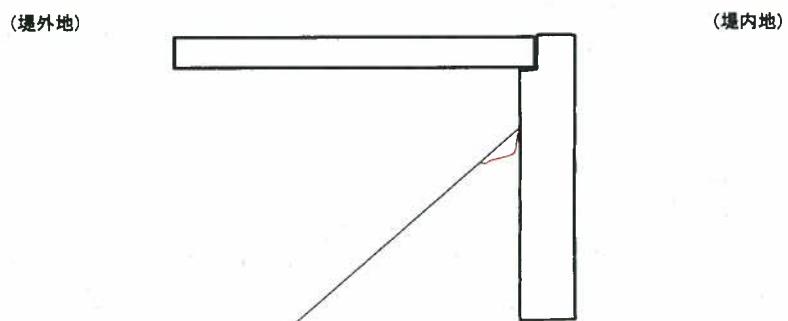
様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川					伊賀出張所
場 所	キロ	45.75km+40m	左右岸	右 岸	地先名	筑西 市	町 下川島	地先
点検箇所	新川島橋							

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月10日(月)
岸別	左・右岸	地先名	結城市・郡	八千代町	村高崎	地先	
場所	36.25 km	[構造物(駒城橋)]		(から上・下流)	m		

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

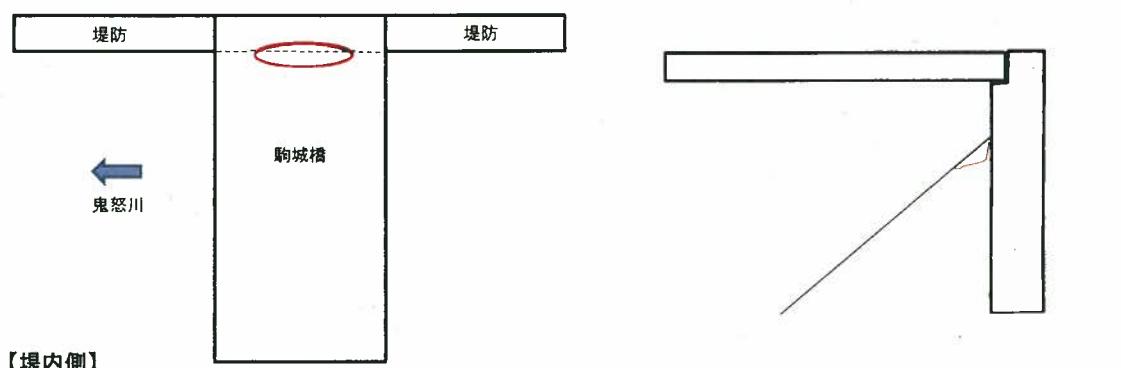
平面方向

横断方向

【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】



台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点検事項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	✓
	天端	・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
	裏法尻部	・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
		・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
	堤脚水路	・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植物が群生していないか。	
構門等構造物周辺	構造物上部の天端及び法面	・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の維持からの漏水・噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物上部の天端及び堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
		・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。	
	函体	・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
		・函体の攢み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

橋梁条件護岸目地の開き

整理番号 伊賀 6

様式-2

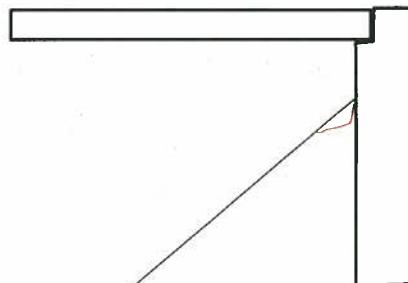
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	伊賀出張所
場 所	牛口	36.25km	左右岸	右 岸
点検箇所			地先名	結城 郡 八千代 町 高崎 地先 駒城橋

■変状状況図面



【 平面図 】

(堤外地) (堤内地)



【 断面図 】

■変状状況写真



現場記入用 様式

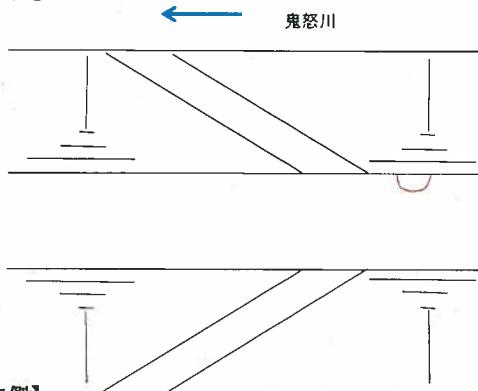
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 9月12日(水)
岸別	左・右岸	地先名	下妻	市・郡	町	村	桐ヶ瀬 地先
場所	34.25 km	構造物(橋))から	(上)・下流	130 m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤内側】

【堤外側】



【堤内側】

台風期点検の標準的な堤防の点検事項

項目	箇所	点 検 事 項	台風期
土堤	法面・堤防護岸・小段	・法面・小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
		・雨水排水上の問題となっているよう、小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
		・法面・小段に不陸はないか。	
		・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
		・樹木の侵入、拡大は生じていないか。	
		・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
		・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
		・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・浸透対策として表法面に被覆工が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断がないか。	
	天端	・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
		・天端肩部が侵食されているようなところはないか(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
	裏法尻部	・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
		・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
		・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
		・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
		・局部的に湿性を好む植物が群生していないか。	
	堤脚水路	・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
		・堤脚水路の維持からの漏水・噴砂がないか。	
		・堤脚水路の閉塞がないか。	
構 造 物 周 辺 の 構 造 物	構造物上部の天端及び法面	・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
	構造物同士の接合部	・構造物各部の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
		・構造物各部の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	
	函体	・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態に変化はないか。拡大していないか。	

変状に関するコメント

堤防天端陥没

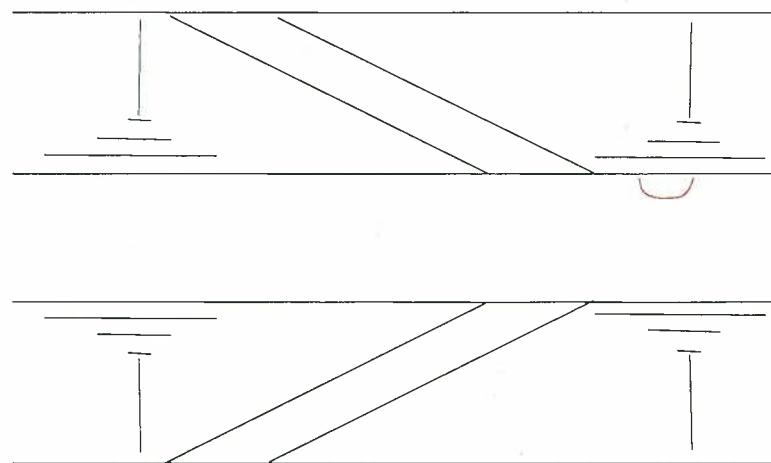
整理番号 伊賀 7

様式-2

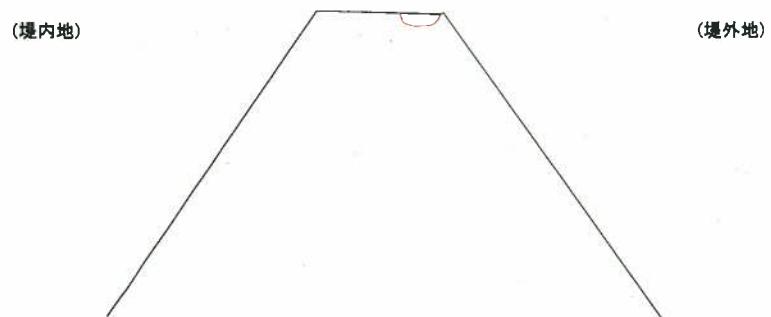
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	伊賀出張所				
場 所	キロ 34.25 Km+130m	左 右 岸	左 岸	地先名	下妻 市	町	桐ヶ瀬	地先
点検箇所	天端							

■変状状況図面

← 鬼怒川



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

